



図 2 Web ページでの活用

[http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/page5-1/page5\\_12-13.ph](http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/page5-1/page5_12-13.ph)

表 4 調査対象 (n=25)

所属	LIDSC担当者(人)	その他(人)	合計(人)
都道府県	11	2	13
政令指定都市	3	8	11
市町村	0	1	1
合計	14	11	25

LIDSC；地方感染症情報センター

表 5 地方感染症情報センター担当者に対する研修会実施に対する需要 (n=25,複数回答可)

	LIDSC担当者(人)	その他(人)	合計(人)	%
数時間の研修会を定期的を実施	8	3	11	44
体系的な人材育成コース	7	10	17	68

LIDSC；地方感染症情報センター

表 6 研修会内容 (n=13)

研修テーマ	人数(人)	%
<b>疫学全般に関する項目</b>		
基本的な統計解析方法	13	93
統計解析ソフトの利用方法	9	64
疫学概論	8	57
記述疫学	4	29
高度な統計解析方法	2	14
<b>感染症サーベイランスに関する項目</b>		
データの解析方法	11	79
NESIDの利用方法	10	71
リスク評価の方法	10	71
データの還元内容	8	57
データの信頼性を向上させる方法	6	43
LIDSCの業務や運用方法	6	43
積極的疫学調査の方法	6	43
感染症発生動向調査（全数・定点）の背景や目的	6	43
定点医療機関の評価方法	4	29

LIDSC；地方感染症情報センター

表 7 研修前後の知識の保有状況 (n=13)

		よく理解している	理解している	少し理解している	理解していない	よく理解していると理解しているの合計(%)
		(人)	(人)	(人)	(人)	
記述疫学	研修前	0	1	10	3	7
	研修後	0	3	11	0	21
サーベイランスからアウトブレイク対策のための資料作り	研修前	0	1	10	3	7
	研修後	0	4	10	0	29
アウトブレイク探知	研修前	0	2	11	1	14
	研修後	0	12	2	0	86
リスク評価	研修前	0	2	10	2	14
	研修後	0	6	8	0	43
サーベイランスの目的	研修前	2	6	5	1	57
	研修後	3	8	3	0	79
積極的疫学調査の方法		0	2	9	3	14
解析疫学		0	1	11	2	7
統計解析ソフトの利用方法		0	1	5	8	7

Ⅲ 研究成果の刊行に関する一覧表

Ⅳ 研究成果の刊行物・別刷

Ⅲ 研究成果の刊行に関する一覧表  
該当なし

Ⅳ 研究成果の刊行物・別刷  
該当なし

